

巡礼者イニゴ

聖イグナチオ・デ・ロヨラの劇的な生涯の劇

鹽野 めぐみ

26

第八幕 第1場

1522年

マンレサの
修道院聖堂の前

登場人物： マンレサの婦人たち イニェス
ホアナ
マルガリータ

〔語り〕 神の慈しみにより かの恐ろしい疑悩の嵐から解放されたイニゴは、その後生涯を通じて霊的な深い平和の裡に生きる恵みを与えられました。神は小学生を教えるように霊的初心者だったイニゴを導き、イニゴにいろいろなイメージや内的照らしを通じて、三位一体の神秘や聖体の秘跡などについて理解を深めさせる恵みを与えられました。

ホアナ： イニェス、この頃あの方の姿を、前より見かけるようになったわね。

イニェス： ええ、二週間ぐらい前までは、ごミサと晩の祈りなどで聖堂に行くとき以外は、ずっと洞窟にこもりきりだったけど、何か大きな心境の変化がおありだったようよ。

マルガリータ： 先月まで怖くて近づくこともできなかったわ。髪もひげもぼうぼうだったし、目だけ鋭くて、何か思い詰めているようだったわ。

ホアナ： マンレサに来られた時よりずいぶん痩せられて、見ていられないくらいだわ。あれでは身がもたないでしょうに。

イニェス： 町に物乞いに出かけられても、ほんの少しだけ受け取られるようだし、時々食事をお持ちしても、パンと水だけ。たまにスープを召し上がっても、お肉やぶど一酒はごく最近まで全然召し上がらなかったの。

ホアナ： 今は召し上がるの？

イニェス： ええ、日曜日などにはね。ほんの少しだけど。

マルガリータ： 髪もひげもさっぱりして、爪も切られたのでしょうか？

あんな爪でひっかかれたら大変！

ホアナ： ひっかくような方ではないことよ。あなたではあるまいし。

マルガリータ： まあひどい！そんなこと言うとひっかきますよ。

イニェス： ねえ、今度の日曜日の午後 みんなでお訪ねしてみない？

第八幕 第2場

1522年

マンレサの洞窟の前の草地

登場人物： 巡礼者 イニゴ・デ・ロヨラ
 マンレサの婦人たち イニェス
 ホアナ
 マルガリータ

イニェス： こんにちは！いらっしゃいますか？

イニゴ： こんにちは！ああ、今日は皆さんお揃いで？何かあったんですか？

マルガリータ： 何事ありませんが、日曜日ですし……。

ホアナ： お菓子を焼いたのですが、少しいかがですか？

イニゴ： ありがとう。少しいたきます。

一同： ああ 良かった。ついこの間まで パンだけでしたものね。

イニェス： こんなに痩せられて。厳しい苦行や断食をなさったのでしょうか？

マルガリータ： ご健康を皆で案じてました。無理されているのではないかと
 言っ

イニゴ： ご心配かけてすみません。少し行き過ぎがあったかもしれません。
 信仰上のスランプに陥ってましたので、何とか抜け出したいと思
 っ

イニェス： もしよろしければ少しお話を伺いたくて連れ立ってきたのです。
 お差支えなかったら、ここでのご経験の中から私たちの信仰生活に
 役立つことをお教えくださいませんか？

イニゴ： 教えることなど出来ません。ただ、ここマンレサで神からいただいたお恵みや導きを少し分かち合いましょう。私にとって役に立った気づきは、皆さんにとっても役に立つと思いますので。

【白衣の天使の合唱】

ああイニゴ しばし^{くつろ}寛げ 疑悩の嵐 過ぎ去りし今

刮目し 心に刻め 聖霊の^{しめす}啓示^{まこと}す真を